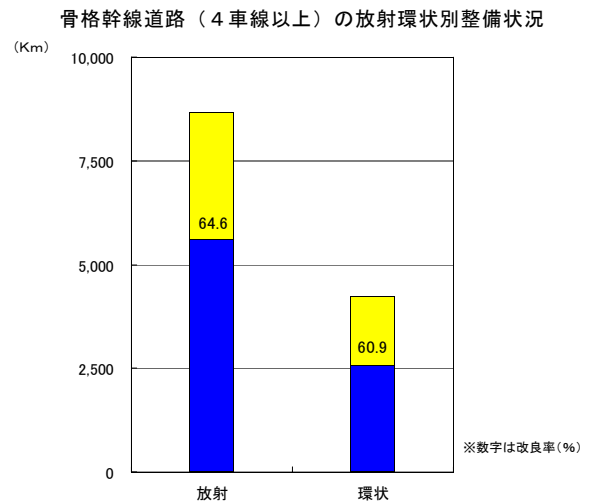
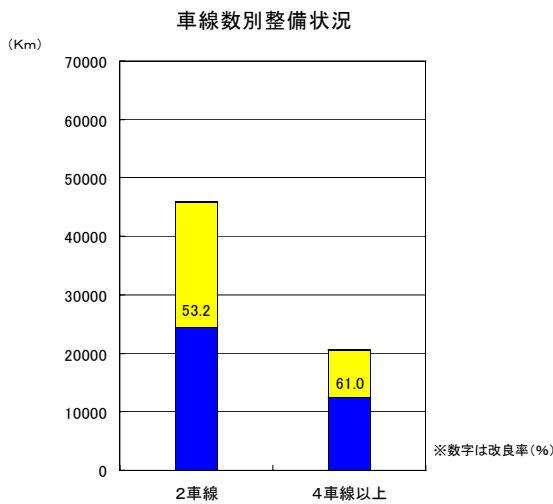
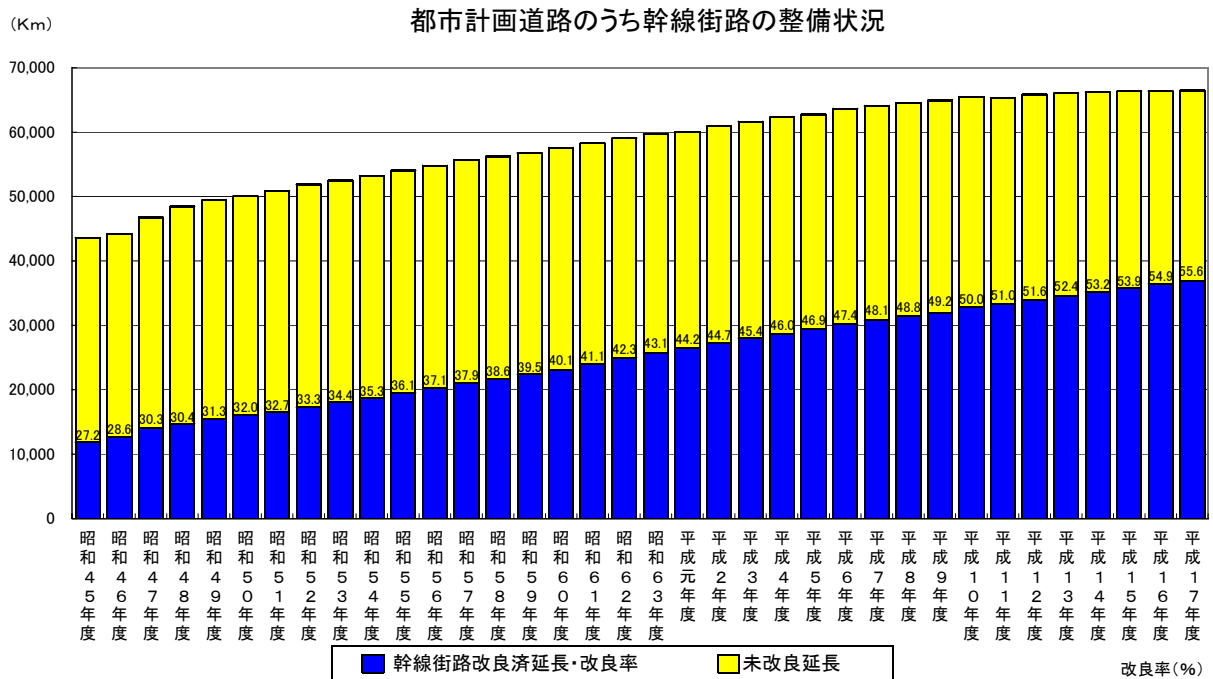


(4) 街路の整備状況

都市計画に定められた幹線街路の延長のうち、改良済のものの割合（改良率）は、平成17年度末現在で55.6%となっている。
過去10年間の整備状況の変化をみると、改良率は年平均で約0.8%高まっているに過ぎない。



(注)

- 「車線数別整備状況」は都市計画年報による（平成18年3月31日現在）。
- 「骨格幹線道路（4車線以上）の放射環状別整備状況」は平成16年度末調査による。
- 改良済延長：都市計画決定の幅員どおりに行ったもの。
- 幹線街路：都市計画道路全体から、自動車専用道路、区画道路、特殊街路（歩行者専用道路）分を除いたもの。